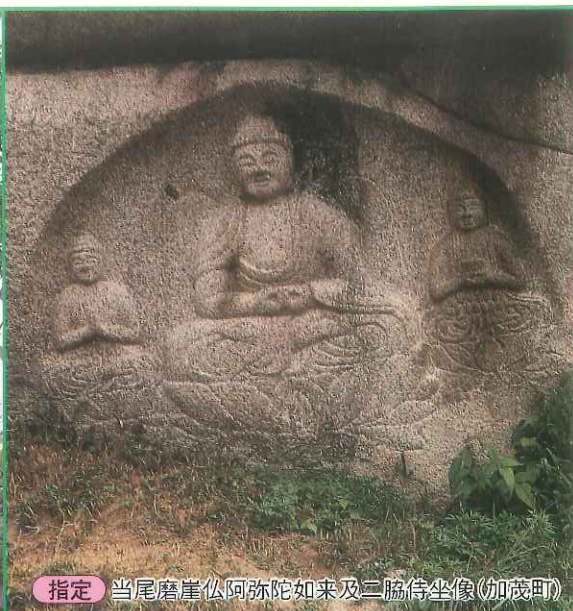


守り育てよう みんなの文化財

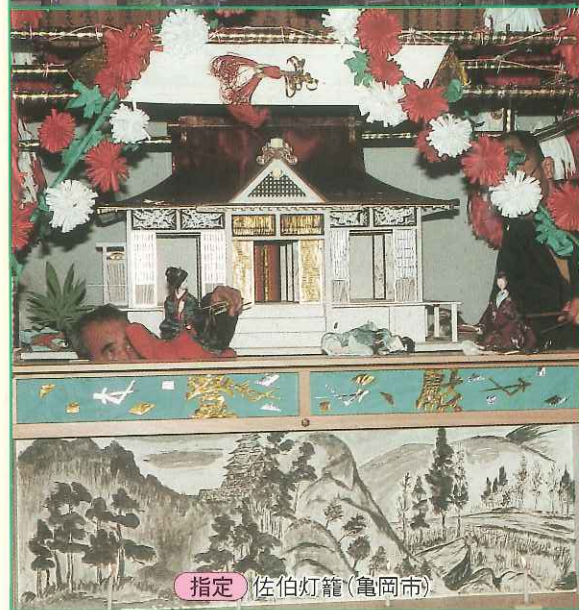
— 第3回京都市指定・登録文化財等の紹介 —



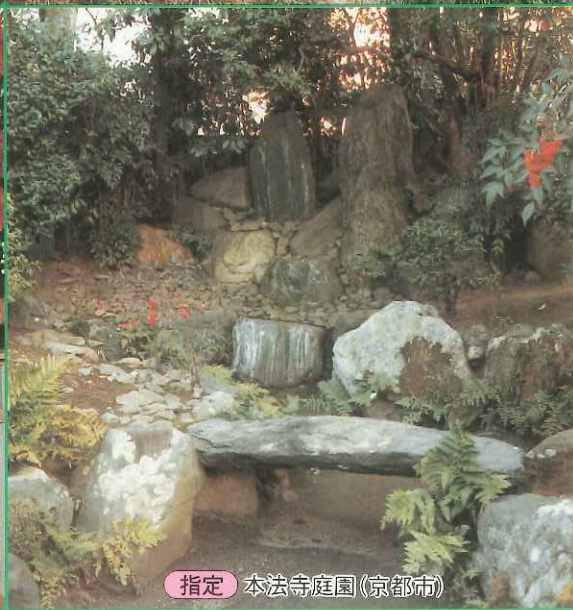
指定 真正極楽寺三重塔(京都市)



指定 当尾磨崖仏阿弥陀如来及二脇侍坐像(加茂町)



指定 佐伯灯籠(亀岡市)



指定 本法寺庭園(京都市)

はじめに

昭和57年4月に京都府文化財保護条例が施行されて以後、府下各地で文化財に対する新たな関心が生まれたり、市町村での文化財保護条例の制定（昭和60年6月現在33市町村が制定）が進められてきました。

京都府では、本年4月に府条例に基づく第3回目の府文化財の指定、登録等を行いました。今回は、各方面から保護を要望されていました加茂町当尾地区の磨崖仏の一部を有形文化財（美術工芸品）に指定、登録するとともに、それぞれの地域に文化財環境保全地区を設定し、また、お産をめぐる習俗を示す府下唯一の現存施設である三和町「大原の産屋」を府条例制定後、はじめてのケースとして有形民俗文化財に指定するなど、合わせて61件の指定、登録等を行いました。

これらの文化財は、どれを取り上げても、地域にとってかけがえのない文化遺産であり、歴史上、学術上また技術上貴重なものばかりです。

このたび、文化財保護No.3を作成しました。本紙が文化財愛護の一助となることを願うものです。

昭和60年8月

表紙写真の説明



- ①天台宗の巨刹で、一般には真如堂の名で親しまれる。三重塔は文化3年(1806)の建立で、時代の下がるわりには安定感に富んだ外観をもつ。本堂ほか3棟も指定。
- ②5基の神灯籠、1基の台灯籠を中心にくりひろげられる灯籠祭。神灯籠は人形飾りで農事を象り、台灯籠は人形浄瑠璃の舞台であるが、盆の風流灯籠の特色を良く伝える。
- ③加茂町^{とれいお}当尾地区に所在する磨崖仏の一つで、通称ワライ仏^{ワライ}と呼ばれる。畿内を中心に活躍した伊末行一派が永仁7年(1299)に制作した磨崖仏の基準作。(彫刻)
- ④本阿弥光悦(1558～1637)の作といわれる書院式枯山水の庭。寛政11年(1799)に発行された「都林泉名勝図会」にも紹介されている古庭として名高い。(名勝)

お知らせ



重文 御香宮神社本殿(京都市)

昭和58年4月15日付け府指定有形文化財「御香宮神社本殿」、昭和59年4月14日付け府指定有形文化財「報土寺本堂、表門」及び「玉林院本堂」（いずれも京都市）は、昭和60年5月18日付けで重要文化財に指定されましたので、同日付けで府指定を解除しました。

— 建造物 —

①	②
③	④
⑤	⑥

- ① 元和9年(1623)の建立と伝え、細部意匠に見るべき所が多い。阿弥陀堂と山門も指定。経堂を登録。
- ② 妙心寺の塔頭にあり、江戸初期の禅宗寺院の塔頭庫裏の形式をよく残す。表門も指定。
- ③ 元和9年(1623)頃の建物で、平面、構造手法ともに中世の密教本堂の伝統を継承する上質の仏堂建築。五大堂ほか2棟も指定。
- ④ 旧久美浜県の庁舎として明治2年に建てられた建物の一部で、式台付近は旧県庁舎のおもかげをよく伝える。明治初期の和風の役所建築の遺構として貴重。
- ⑤ 16世紀初期の建立とみられる一間社流造。身舎正面の幕股は左右対称の浮彫りで美しいものの。
- ⑥ 丹波地方で最大級の二間社流造。装飾もゆったりと落ち着いた感じのもの。宝暦5年(1755)の建立。



指 金戒光明寺鐘楼(京都市)



指 退蔵院庫裏(京都市)



指 神護寺毘沙門堂(京都市)



指 参考館(旧久美浜県庁舎御玄関棟)(久美浜町)



登 松尾神社本殿(亀岡市)



登 多治神社本殿(日吉町)



① 絹本著色終南山曼荼羅図。松尾寺(舞鶴市)



② 当尾磨崖仏弥勒如来立像(加茂町)



③ 鉄燈籠。妙蓮寺(京都市)



④ 片山家文書・片山浅之助(和知町)



⑤ 園部垣内古墳出土品(園部町)



⑥ 木造大応国師坐像。酬恩庵(田辺町)

一美術工芸品一

- ① 道教の影響を強く受けた北斗曼荼羅の一異図で、鎌倉時代の密教画の優品。(絵画)
- ② 通称ミロクの辻磨崖仏。著名な笠置弥勒石仏を写したもので、文永11年(1274)に伊末行一派の制作になる線刻磨崖仏の基準作。(彫刻)
- ③ 桃山時代の著名な鋳工、道仁が慶長11年(1606)に制作した鉄燈籠の優品。(工芸品)
- ④ 船井郡和知町内に鎌倉時代から土着した武士、片山家に伝わった 147通の文書。(古文書)
- ⑤ 古墳時代前期、南丹地方の首長級の墓の副葬品の全貌を示す資料。写真は出土した六面の銅鏡のうちの一つ。(考古資料)
- ⑥ 鎌倉時代の高僧の像で、康正2年(1456)に一休らが造像したもの。(彫刻)

①	②
③	④
⑤	⑥

文化財環境保全地区の決定 ―文化財を環境とあわせて守る―

府指定・登録の有形文化財について、その保存のため必要がある場合には、一定の区域を、所有者等の同意を得て、文化財環境保全地区とします。これは、個々の文化財を「点」として保存する従来の保護制度を一步すすめ、文化財をとりまく環境と共に「面」として保護しようという他府県に例のない新しい制度です。

これまでに、地域の氏神や産土神をまつり、人々によって建造物や祭礼、芸能等が守り伝えられてきた鎮守の森を文化財環境保全地区として24地区決定しましたが、今年度は、新たに鎮守の森10地区と共に、府南部、加茂町当尾地区に残る磨崖仏4件を指定、登録し、その周辺の一定の範囲を文化財環境保全地区に決定しました。これらの磨崖仏は、13世紀末に造られたもので、村人や山道を往来する様々な人々に親しまれ、慈しまれてきたもので、今後も永く保存を図ろうというものです。



(岩船阿弥陀三尊磨崖仏)

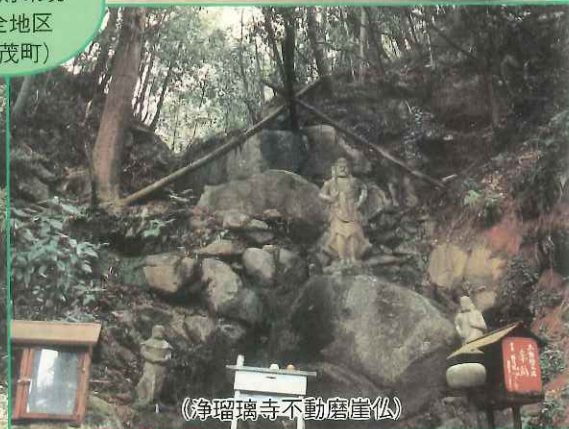


(岩船ミロクの辻磨崖仏)

当尾磨崖仏
文化財環境
保全地区
(加茂町)



(岩船不動磨崖仏)



(浄瑠璃寺不動磨崖仏)



八幡宮文化財環境保全地区(綾部市)



竹野神社文化財環境保全地区(丹後町)

—有形民俗文化財—

三和町垣内地区のお産の施設。堅穴様の茅葺の小屋で、集落から川をへだて水田の一角に位置する。町垣内では、出産はこの産屋でするならわしで、明治生れの人たちは皆ここで生まれたという。その後、家で出産するようになったが、産婦がここに忌籠りする風は第二次大戦後までつづき、現在でも後産はこの土間に埋めるならわしが残っている。府下では唯一の伝存例であり、出産習俗を示すものとして重要である。



① 大原の産屋(三和町)

—無形民俗文化財—

- ① 氏子地区が伝承する芸能をもちよって祭礼を行う代表的なもので、本庄宇治・上・浜および蒲入からそれぞれ太刀振(写真)と花踊が奉納される。
- ② 振物と称する太刀振とテンテコテンと呼ぶ太鼓踊(風流小歌踊)がセットになった祭礼芸能の典型で、2人1組で演じる振物(写真)は年齢階梯的なしくみで伝承される。
- ③ 文楽祭の人形浄瑠璃。和知町大迫地区に伝承された人形芸をもとに三業(太夫・三味線・人形)一体の芸能となったもので、現行では府内唯一の伝承である。
- ④ 上山神社の祭礼に太刀振・花踊とともに奉納される。太神楽祭の二人立の獅子舞。伝承する12曲のうちには「和唐内」(写真)という獅子芝居もあり注目される。

①	②
③	④



② 宇良神社祭礼芸能(伊根町)



③ 島万神社の太刀振・太鼓踊(綾部市)



④ 和知人形浄瑠璃(和知町)



⑤ 菅野の神楽(伊根町)

—史跡・名勝・天然記念物—

①	②
③	④

- ① 臨済宗天龍寺派に属する北桑の名刹。北朝初代光厳天皇終焉の地で(隣接して山国御陵あり)、南北朝時代を知る上で重要な寺院。清閑な山国の風情も美しい。(史跡)
- ② 亀岡市千ガ畑の法常寺は、後水尾上皇ゆかりの禅苑で、方丈の南北に庭をもつ。山裾の石垣を背にして、東西に細長い池を流した北庭(写真)は江戸中期の古制を残す。(名勝)
- ③ 建仁寺山内の塔頭両足院の書院東庭。南東の枯滝から北西へと細く延びる池と東岸に盛られた築山とが狭い敷地の中に巧みにまとめられている。中ぶりの景石と丸刈込を配し、江戸中期庭園の特色を示す。(名勝)
- ④ 「龍神の櫛」と呼ばれるこのタブノキは、樹高14m、胸高幹周 5.9m に及ぶ。多雪な山中において、府内でも最大級のタブノキが存することは注目すべき事例である。(天然記念物)



指 常照皇寺境内(京北町)



指 法常寺庭園(亀岡市)



指 両足院庭園(京都市)



指 成相寺のタブノキ(宮津市)

写真掲載以外の指定文化財等 ●指定・▲登録

建築物

- 良正院本堂ほか1棟(京都市)
- 神谷神社本殿(久美浜町)
- ▲神谷神社神門ほか1棟1基(久美浜町)
- ▲日棕神社本殿(宇治市)
- ▲相楽神社末社若宮神社本殿(木津町)
- ▲鎌倉神社本殿(亀岡市)
- ▲藤田野神社本殿(亀岡市)
- ▲八幡宮本殿(綾部市)
- ▲稲粒神社本殿(福知山市)
- ▲竹野神社本殿ほか2棟(丹後町)

美術工芸品

- 絹本着色存覚上人像・常楽寺(京都市)
- 絹本着色松井雲江像・龍潭寺(亀岡市)
- 木造地藏菩薩坐像・念仏寺(城陽市)

- 木造四天立像・岩船寺(加茂町)

- 当尾磨崖仏 不動明王立像・岩船区(加茂町)
- ▲当尾磨崖仏 不動明王立像・浄瑠璃寺(加茂町)
- 鰐口・神応寺(八幡市)

無形民俗文化財

- 鶏冠井題目踊(向日市)
- 西光寺六斎念仏(八木町)
- 龍神社の祭礼芸能(宮津市)
- ▲上狛の精霊踊(山城町)
- ▲西教寺六斎念仏(木津町)
- ▲仏生寺六斎念仏(加茂町)
- ▲丹波の芝むくり(峰山町)

史跡・名勝・天然記念物

- 萬福寺境内㊸(宇治市)
- ▲アユカケ㊸(地域を定めず)

文化財環境保全地区(決定)

- 相楽神社文化財環境保全地区(木津町)
- 嶽山神社文化財環境保全地区(亀岡市)
- 鎌倉神社文化財環境保全地区(亀岡市)
- 藤田野神社文化財環境保全地区(亀岡市)
- 松尾神社文化財環境保全地区(亀岡市)
- 多治神社文化財環境保全地区(日吉町)
- 稲粒神社文化財環境保全地区(福知山市)
- 神谷神社文化財環境保全地区(久美浜町)

京都府指定・登録文化財等地域別件数

(昭和60年6月1日現在)

地域	種別 区分	有形文化財									無形文化財	民俗文化財		史跡 名勝	天然 記念物	文化財 環境保 全地区 (決定)	選定 技術 (選定)	保持 団体 (認定)	総合計	
		建造物	美術工芸品				合計	有形	無形	指定 登録										
			絵画	彫刻	工芸品	書跡・ 典籍							古文書						考古 資料	歴史 資料
京都市内	指定	11	3	3	6		1	1		25				1	2				28	34
	登録	5		1						6									6	
乙訓	指定											1	1						2	5
	登録	3								3									3	
山城	指定	4		4	4			1					4	3		1			21	74
	登録	22		4						26			4			1	22		31	
北桑田	指定	2		1						3			1	2					6	9
	登録												1				2		1	
南丹	指定	1	1	2				1	1		6			4		2	1		13	33
	登録	8			4					12				2				6	14	
中丹	指定	2	4			1	1			8	1	1	1			1			12	27
	登録	3		1			1			5			6				3		11	
与謝	指定		2		1					3			3	1	4	1			12	13
	登録				1					1									1	
丹後	指定	2	1	1	2					6			3	2	1				12	23
	登録	2	5							7			2				2		9	
(合計)	指定	22	11	11	13	1		4	2	64	1	1	17	10	9	4			106	223
	登録	43	5	6	5		1			60			15		(※5) 6				(※5)81	
総合計		65	16	17	18	1	5	2		124	1	1	32	10	9	(※5)10	35	1	(※5) 223	

*印は「地域を定めず」

府内市町村の文化財保護条例に基づく文化財指定等の件数

(昭和60年6月1日現在)

市町村名	種別	有形文化財										無形文化財	民俗文化財		史跡 名勝	天然 記念物	合計	文化財保護 条例 制定年月
		建築物	美術・工芸品								有形		無形					
		絵画	彫刻	工芸品	書跡・典籍	古文書	考古資料	歴史資料	計									
京都市	(9) 43	(3) 15	(4) 25			(25) 25	(10) 2	(10) 2	(32) 69		(10) 1	(35) 40	(15) 8	(10) 6	(11) 18	(82) 185	56. 10	
向日市																0	59. 9	
長岡京市			6			1	3		10						3	13	50. 7	
大山崎町																0	60. 4	
宇治市		3	16		2		1		22						1	23	44. 4	
八幡市																0	60. 3	
田辺町												2				2	50. 3	
宇治田原町	6		9		1		1		11		1		1	1		20	48. 10	
山城町	2							8	8			1	3	3		17	47. 9	
南山城村																0	51. 12	
亀岡市	1	4	14	5	1				24				1			26	43. 12	
岡部町			5						5							5	53. 12	
八木町	4		4						4							8	59. 4	
日吉町	5		17	8	2				27				1			33	51. 4	
和知町		1				1			2			3			2	7	53. 12	
瑞穂町																0	60. 3	
京北町		1	9	6	1				17							17	53. 10	
綾部市	4	2	11	3	9		1		26			2				32	40. 4	
福知山市	4	7	14	1	6	4			32			9	1	3		49	38. 6	
舞鶴市	1	7	13	11	3	1	1		36			5	1		6	49	38. 10	
大江町		9	4	2	4				19	1			4			24	48. 4	
三和町																0	59. 12	
夜久野町																0	47. 8	
宮津市	2	1	3			2			6		2	1		1	1	13	58. 12	
野田川町																0	59. 7	
加悦町	2	4	9	2			1		16				4			22	39. 7	
岩滝町				1					1			1			1	3	40. 7	
峰山町		7	1	2		1			11				1			12	52. 3	
大宮町																0	58. 3	
網野町	1		1	1	1		2		5				3	1	1	11	46. 6	
弥栄町				2			2		4				1			5	48. 3	
丹後町																0	55. 3	
久美浜町	1		3	1			1		5				1			7	53. 3	
合計(33市町村)	(9) 76	(3) 61	(4) 164	(10) 45	(10) 30	(25) 35	(10) 23	(10) 2	(32) 360	(10) 1	(10) 4	(35) 64	(15) 30	(10) 12	(11) 36	(82) 583		

(注) 京都市の数字は指定・登録の合計件数である。[]内は内数で登録件数。

文化財保護No. 3 守り育てようみんなの文化財

一第3回京都府指定・登録文化財等の紹介一

発行 京都府教育委員会

京都市上京区下立売通新町西入ル

編集責任者 京都府教育庁指導部文化財保護課長 東条 寿

T E L (075) 431-2598